

## 目 次

2019 年度 一般社団法人環境資源工学会論文賞・技術賞受賞者 ..... (97)

2019 年度 一般社団法人環境資源工学会優秀ポスター受賞者 ..... (98)

### 論 説 報 文

米糠水抽出物を用いた  $\gamma$ -アミノ酪酸の生産に関する基礎的検討

.....高橋 博・亀山 智明・昌子 智由・千葉 圭亮・斎藤 博・天野 康誠・京極 勝夫・  
奥田 正樹・成田 幹寿... (99)

人工汚染底質からのカドミウムの溶出にアナターゼの含有量と溶出液の塩分濃度が与える影響

.....鈴木 祐麻・中瀬 貴将・新苗 正和... (105)

### 会 務 報 告

2019 年度第 2 回理事会〈第 1 号会務報告記載漏れ〉, 2019 年度第 3 回理事会, 第 67 回編集委員会, 2019 年  
度第 4 回理事会・常議員会合同会議, 環境資源工学会第 138 回学術講演会—鉱山廃水対策の最前線—,  
《若手の会関連行事》, 《第 138 回学術講演会見学会》..... (112)

若松 貴英 先生 (環境資源工学会元会長) 御叙勲御祝 ..... (116)

### 会 告

〈協賛〉海水資源・環境セミナー 2019, 〈協賛〉第 38 回溶媒抽出討論会, 〈共催〉EcoDesign 2019 第 11  
回 環境調和型設計とインパースマニュファクチャリングに関する国際シンポジウム, 〈協賛〉第 46 回  
炭素材料学会年会..... (116)

Fundamental Study on Production of  $\gamma$ -Aminobutyric Acid using Rice-bran Extract

..... Hiroshi TAKAHASHI, Tomoaki KAMEYAMA, Tomoyoshi SHOJI, Keisuke CHIBA, Hiroshi SAITO,  
Kousei AMANO, Katsuo KYOGOKU, Masaki OKUDA and Kanjyu NARITA... (99)

Influence of Anatase Content in Sediment and NaCl Concentration in the Leaching Solution in the Leaching of Cd(II)

from Artificially Contaminated Sediment ..... Tsuma SUZUKI, Kisyo NAKASE and Masakazu NIINAE... (105)